

こんな時は耳鼻科？ 小児科？



咳や鼻水の風邪をひいたとき、小児科に行くべきか耳鼻科に行くべきか迷うことがあります。咳がひどい場合や明らかな発熱があれば小児科です。

耳鼻科は首から上が専門分野ですので、咳はあまりないが鼻汁がある、喉の痛みがある、耳を痛がるなど咽頭炎、扁桃腺炎、中耳炎などが考えられる時は耳鼻科のほうが的確に診断できます。また、小児科で風邪と診断されたけれど熱がなかなか下がらないというときにも小児科の後に耳鼻科を受診してみましょう。

実は中耳炎の熱だったということも度々みうけられます。

ただし、2つの科は重複している部分もあり、はっきり分けることは難しいです。

どちらか一方の科に行ってもなかなか良くならない場合は他方の科を受診することをおすすめします。

感染症予防の基本は「手洗い」「うがい」です！

手指についたウイルスの対策は、洗い流すことが最も重要です。

手や指に付着しているウイルスの数は、流水による15秒の手洗いで1/100に！石鹸などで10秒揉み洗いし、流水で15秒すすぐと1/10000に減らせます！！

手洗い・うがいのタイミング

食事の前後、咳や鼻をかんだ後、外で遊んだ後、トイレの後、ペットに触った後など…

うがいがまだできないお子さまは、飲み物でのどを潤すことで同じような効果がありますので、ときどきお茶や水などでのどを潤してあげましょう。

まだまだ感染症の流行する時期、油断は禁物です！手洗い・うがいで予防し元気に登園してください😊

